

平成 16 年 3 月 23 日
株式会社 名古屋銀行

名古屋銀行主幹事によるシンジケートローンの組成について
～ 当行アレンジャー（主幹事）第 2 号案件～

名古屋銀行(頭取 加藤 千麿)では、杉江製陶株式会社(本社・知多郡武豊町、代表取締役 杉江 省一郎)に対するシンジケートローン(協調融資)を株式会社 U F J 銀行とのジョイントアレンジ(共同主幹事)で取りまとめ、契約締結いたしましたのでお知らせいたします。

本件は常滑地区の企業では初のシンジケートローン取組みとなり、当行にとって 2 件目の主幹事案件となります。

なお、当行として本件の他に、今期中(～ 16 年 3 月末)にシンジケートローンのアレンジャーとしての契約締結を更に計 3 件、組成額 4 0 億円を予定しております。

今後もシンジケートローンのアレンジ業務を含め、多様化するお取引先のニーズに対応すべく、新しい中小企業金融へ積極的に取り組んでいく方針です。

記

1 . シンジケートローン 概要

・契約締結日	: 平成 1 6 年 3 月 1 8 日
・アレンジャー	: 名古屋銀行・U F J 銀行
・エージェント	: U F J 銀行
・組成額	: 4 億円
・融資期間	: 7 年
・融資形態	: タームローン(証書貸付)
・資金用途	: 長期運転資金
・参加金融機関	: 名古屋銀行、U F J 銀行

2 . 杉江製陶株式会社 概要

・代表者	: 杉江 省一郎
・本店所在地	: 愛知県知多郡武豊町上山 1 丁目 7 6
・創業	: 明治 3 9 年(西暦 1 9 0 7 年)
・資本金	: 5 6 百万円
・売上高	: 2 6 億円(平成 1 5 年 8 月期実績)
・事業内容	: 地下ケーブル保護用多孔陶管等 陶管製造業
・従業員数	: 1 5 0 名

3. ご参考

- ・シンジケートローンとは
 - 複数の金融機関がシンジケート団(協調融資団)を組成し、一つの契約書に基づいて同一条件で融資を行う与信形態です。
 - アレンジャーが参加金融機関の募集、契約内容の取りまとめを行い、エージェント(貸付事務代理人)が融資実行後の事務管理を行います。
 - 企業にとっては、アレンジャーを窓口とすることで、大口の資金調達が可能となる等のメリットがあり、シンジケート方式による資金調達は国内でも増加傾向にあり、更なるマーケットの拡大が見込まれております。
- ・アレンジャーとは
 - 借入人から組成依頼を受け、シンジケートローンのとりまとめを行う主幹事のこと。借入人との交渉、参加金融機関の募集等を担う。
- ・エージェントとは
 - 契約締結後における契約管理、事務の取りまとめを行う金融機関のこと。各契約当事者の代理人として、資金のとりまとめや分配、報告事項の伝達等を担う。

以 上